

TICKET INFORMATION

意外と知らなかった！お得なチケットパス情報！ 詳しくはWEBで

九州国立博物館 キャンパスメンバーズ

大学・大学院や短期大学、高等学校などの学校を対象とした博物館機能を教育に活用するための制度。会員になると、文化交流展(平常展)の無料観覧や特別展の割引観覧などの特典がうけられます。

九州国立博物館賛助会

九博の趣旨にご賛同いただける団体様・個人様向けの寄附会員制度です。収蔵品の購入や教育普及活動などを通じて広く文化振興のために活用されます。いただいたご支援に応じたサービスをご提供しております。

国立博物館メンバーズパス

4つの国立博物館(九州・東京・京都・奈良)共通の会員制度。平常展は何度でも無料。九州・京都・奈良の特別展は団体料金※で観覧できます。
[料金]一般2,500円/学生1,200円 [有効期限]発行日から1年間

太宰府天満宮 & 九州国立博物館共通チケット

太宰府天満宮の宝物殿及び菅公歴史館と、九博の平常展を観覧できます。通常価格で購入するよりも400円お得です。太宰府の歴史をたっぷり満喫。
[料金]一般1,000円

九州国立博物館メンバーズプレミアムパスと九州国立博物館友の会は現在販売を中断しております。 ※団体料金設定のある特別展に限る。

ACCESS

車 九州自動車道「太宰府」ICまたは「筑紫野」ICから高雄交差点経由で約20分

JR JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約6分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用
またはJR二日市駅からタクシーで約15分

西鉄バス 博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約40分)、徒歩約10分

西鉄電車 西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約16分/急行約18分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で太宰府駅下車、徒歩約10分
※特急/急行料金不要

駐車場の空き情報

九州国立博物館周辺の駐車場の空き情報がウェブでチェックできます。右記QRコードで携帯電話からもチェックできます。
※特別展会期中は混雑が予想されます。
※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



身障者駐車場はどちらの入口からでも入れます。



太宰府天満宮横 〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2

www.kyuhaku.jp きゅうはく 検索

INFORMATION

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)※夜間開館の実施についてはHPでご確認ください。

休館日 月曜日[ただし7月17日(月・祝)8月14日(月)9月18日(月・祝)は開館/7月18日(火)9月19日(火)は休館]

文化交流展観覧料 一般/700円 大学生/350円(学生証等の提示をお願いします。)※特別展は別料金
※敬老の日には文化交流展が無料[9月18日(月・祝)]

※障害者手帳等をご持参の方とその介護者1名は無料。展示室入口にて障害者手帳等をご提示ください。高校生以下・18歳未満及び満70歳以上の方、キャンパスメンバーズの方は、文化交流展について無料。展示室入口にて生年月日がわかるもの(生徒手帳、健康保険証、運転免許証等)、学生証、教職員証等をご提示ください。詳細についてはホームページ等をご確認ください。

ご案内 ハローダイヤル(9:00～20:00/年中無休) **050-5542-8600** ※オペレーターが対応します。通話料が発生します。

メルマガ、ツイッターでも楽しい情報を発信しています。

メルマガ <https://fofa.jp/kyuhaku/a/p/101/> **Instagram** @kyuhaku_koho **Twitter** @kyuhaku_koho **Facebook** Kyushu National Museum

広告

太宰府

かしの家

茶房・ぎやらりー/笠乃家
てのこい家・Cafe kasanoya

店舗右手の古民家カフェで
お茶を楽しむことができます。

“太宰府を訪れる方々に
良い事ができるように”
そう願って、
ご用意しております。

0120-818-151

〒818-117 太宰府市宰府2-7-24(太宰府天満宮参道)
<http://www.kasanoya.com/>

九州国立博物館 季刊情報誌

KYUSHU NATIONAL MUSEUM PRESS

Asiage



国宝 × 重文

ゆ てき てん もく そう へき
油 滴 天 目 の 双 璧 を 公 開

特 別 展

憧れの東洋陶磁

大阪市立東洋陶磁美術館の至宝

【令和5年】7月11日(火)▶9月3日(日)

特 集 展 示

うるわしき祈りの美

- 高麗・朝鮮時代の仏教美術 -

【令和5年】9月5日(火)▶10月15日(日)

【FREE】
無料

電子ブック
はじめました！



【アジアージュ】
2023 SUMMER vol.69

国宝3件、重要文化財19件を含む “やきもの”のスーパースターと絵画・出土遺物が一堂に！

やきものは中国大陆で発達し、朝鮮半島や海を経て日本に伝わり、私たちの文化や暮らしに根づいてきました。近代には本格的な研究とともに熱心な収集が行われ、数々のコレクションが誕生しました。本展では、世界屈指の東洋陶磁の所蔵を誇る大阪市立東洋陶磁美術館所蔵の名品を中心に全112件をご紹介します。

重要文化財

青花牡丹唐草文盤
元時代(14世紀)／景德鎮窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／東畑謙三氏



重要文化財

青花蓮池魚藻文壺
元時代(14世紀)／景德鎮窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ
(安宅コレクション)



中国陶磁のツートップは、青磁と青花。宋の時代は青磁が重用され、元の時代にはイスラム圏から輸入されたコバルトで彩色した青花の大皿などが盛んに海外へ輸出された。

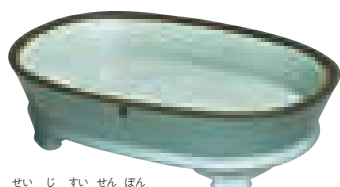
エキゾチックな花鳥風月!? 徳利に細い注ぎ口と湾曲した把手がつく形状はイスラム風。



青花花鳥文水注
明時代(永楽 1403-1424)／景德鎮窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ(安宅コレクション)

まぼろしの汝窯青磁

日本に伝来する2点を同時公開！



青磁水仙盆
北宋時代(11世紀末～12世紀初頭)／汝窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ(安宅コレクション)



中国青磁の最高峰・汝窯の青磁は世界にわずか90点余りしか残っていないという。日本にある貴重な2点は必見。
(上)青磁盤は、川端康成が所蔵していた。

青磁盤

北宋時代／汝窯
(11世紀末～12世紀初頭)
東京国立博物館
寄贈者／香取國臣氏・芳子氏



青花辰砂蓮花文壺
朝鮮時代(18世紀後半)
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／安宅英一氏

重要美術品

青磁彫刻
童女形水滴

高麗時代(12世紀)
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ
(安宅コレクション)



青磁獅子形枕
高麗時代(12世紀)
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ(安宅コレクション)

韓国陶磁

中国の影響を受けながらも独自の発展を遂げた韓国陶磁。なかでも高麗青磁は「翡色」と呼ばれる青がかった緑色が美しく、中国に逆輸入されたほど。朝鮮時代には、新しい技法を用いた多彩な器が見られる。

自然の中に見出した独自の美



見飽きないかわいらしさ

文人たちに愛玩された水滴(上)と夏に涼やかな陶枕(左)は、いずれも翡色青磁の名作。

憧れの

東洋陶磁

大阪市立東洋陶磁美術館の至宝
Captivating Form, Timeless Beauty: Masterpieces from the Museum of Oriental Ceramics, Osaka

2023.7.11^(火)→9.3^(日)

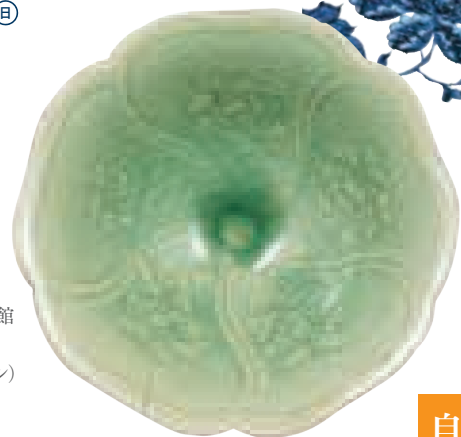
特別展

中国陶磁

世界の陶磁界をリードした

青磁陽刻菊花文輪花形碗

高麗時代(12世紀)
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ
(安宅コレクション)



会場内
写真撮影
OK!

※絵画のあるコーナーを除く

九博ならではの展示も必見です！

担当学芸員
酒井田 千明さん

必見！

油滴天目の双璧を同時公開！
輝く斑紋はまるで宇宙！！



重要文化財

油滴天目
南宋時代(12～13世紀)／建窯
九州国立博物館

見比べてみると、こちらの斑紋は小粒で細い。ぜひ体験型コンテンツでじっくり鑑賞してみてください。

古来、日本に伝わった中国や韓国の陶磁は仏教儀礼や茶の湯など日本の文化と結びついてきました。絵画に描かれ、時の権力者に愛された東洋陶磁は、日本文化そのものともいえそう。

東洋陶磁

唐物として珍重され日本文化となった

国宝
飛青磁花生

元時代(14世紀)／龍泉窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ
(安宅コレクション)

さすがは国宝！
立ち姿は完全無欠の黄金比



鮮やかな赤・黄・緑の文様の上に金彩を施した明時代の金欄手は日本の茶人に好まれた。



国宝

油滴天目
南宋時代(12～13世紀)／建窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ(安宅コレクション)

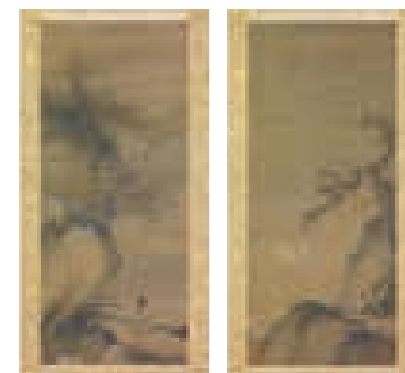
仏教儀礼のなかで、喫茶とともに日本に伝わった天目碗のなかでも、曜変天目や油滴天目は特に高く評価された。油の滴のような輝く斑紋が美しい。

必見！

足利将軍家の御殿の床飾りを再現！

国宝

秋景冬景山水図 伝徽宗筆
南宋時代(12世紀)
京都・金地院
〔展示期間〕7月11日(火)～8月6日(日)



後花園天皇が行幸したときに飾られたとされる伝徽宗の名画を、青磁の花生・香炉と組み合わせで展示。

重要文化財

青磁鳳凰耳花生
南宋時代(13世紀)／龍泉窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ(安宅コレクション)



五彩金欄手瓢形瓶
明時代(16世紀)／景德鎮窯
大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者／住友グループ(安宅コレクション)

九博初!!8K画像で名碗に“触れて”みよう！



形や大きさ、重さまで再現した茶碗型コントローラーを動かして、360度好きな角度から8K画像で鑑賞できる体験型デジタルコンテンツが登場。
(制作：文化財活用センター)

大阪市立東洋陶磁美術館

1982年、大阪・中之島に開館。傑出した収集家による「安宅コレクション」「李秉昌コレクション」などを核に国宝2件、重要文化財13件を含む計5,711件の東洋陶磁の所蔵品は質量ともに世界随一。
※2024年のリニューアルオープンに向けて改修工事のため休館中。 <https://www.moco.or.jp/>



※大阪市立東洋陶磁美術館所蔵品はすべて六田知弘氏撮影。

うるわしき祈りの美

－高麗・朝鮮時代の仏教美術－

【展示場所】4階文化交流展示室第9・11室

2023年 9/5(火) ▶ 10/15(日)



担当学芸員
森實 久美子さん

朝鮮半島に興った2つの王朝、高麗と朝鮮の仏教美術を大特集。
仏教を篤く信仰し、独自の美を発展させたこれらの王朝で生み出された
珠玉の作品が一堂に会します。見どころ満載の仏の世界をご堪能ください。



ぼくは善財童子の善ちゃん。
本展のご案内役を
務めます！
仏教美術って
むずかしそうだけど
見どころがいっぱいだから
ぜひ楽しんでほしいな。

楊柳観音像、集合！

きゅーはくに

柳の枝で病を治すとして信仰を集めた楊柳
観音は、高麗時代に数多く描かれた。
12幅を集めた展示は圧巻。

絵の中にいる
善財童子を探し出せ！

WANTED

楊柳観音像の中には
善財童子が必ず
描かれているんです。
ぜひ会場で見つけてね！



ヒントは
お団子ヘア！



ぼくは文殊菩薩のアドバ
イスで55人もの師を訪ね
歩いて教えを受け、ようやく
悟りを得ることができた
んだよ。

日本で見かける
お地蔵さまとは違って、
頭巾をかぶってて
なんだかオシャレ～



じぞう ぼさつ ゆげ ざ ぞう
地蔵菩薩遊戯坐像

時代 高麗/11世紀
所蔵 九州国立博物館



絵の中に描かれた
「浄瓶」が一緒に
展示されるのも
見どころ。

せい じ いん こくりゅう すすきんもんじょうへい
青磁陰刻柳蘆水禽文浄瓶

時代 高麗/12世紀
所蔵 大阪市立東洋陶磁美術館
寄贈者 住友グループ(安宅コレクション)
写真 六田 知弘氏

なんと4メートルの大きさ！

小学3年生
平均身長
135cm

ようりゅうかんのんぞう
楊柳観音像

時代 高麗/1310年 重要文化財
所蔵 佐賀・鏡神社

思わず息をのむほどの大きさで、
鏡神社を訪れた伊能忠敬もこの絵
を見て驚いた！忠敬が銘文を書き
留めていたおかげで制作時期な
どが明らかに。

お釈迦さま誕生の瞬間…

仏教のはじまり

お釈迦さまの誕生前後に起
こったさまざまな奇跡を描く。
そして、このなかには3体の
お釈迦さまが描かれている。
まず摩耶夫人の右脇から生
まれた場面、次に「天上天下
唯我独尊」のポーズ。さて、も
う一体はどこ？



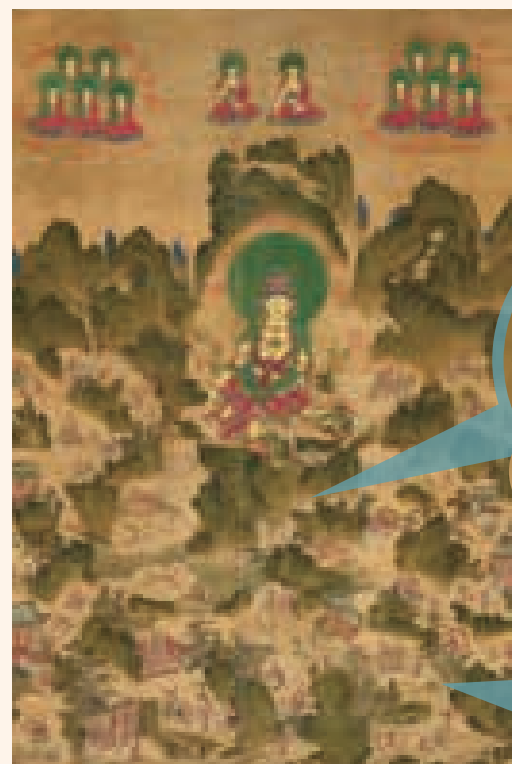
ヒント！
お釈迦さまは
輝いて
いるよ。

ハイン！生まれました！



みんなのピンチを救ってくれる！

観音さまってありがた～い



かんのんさんじゅうにおうげんず
観音三十二応現図
時代 朝鮮/1550年
所蔵 京都・知恩院

朝鮮の王妃が亡き夫、12代の王・仁宗の冥福を
祈って描かせたもの。観音さまが様々な姿に変化し
て人々を苦しみから救済するシーンを細かな筆づ
かいで描いている。

崖から突き落とされても…

セーフ
救済！

名前を呼ぶと
助けに来てくれる
ヒーローみたいな
観音さま。



蛇に襲われそうになっても…

セーフ
救済！

もっと仏教美術がわかる！

【記念講演会】
「高麗の宮廷仏画 一忠烈王の時代－(仮)」

9/23(土) 講師/ 井手 誠之輔氏(九州大学大学院教授)
時間/ 14:00～15:30

【きゅーは☆とっておき講座】「深掘り！高麗・朝鮮時代の仏教美術」

9/16(土) 講師/ 森實 久美子
時間/ 13:30～14:30

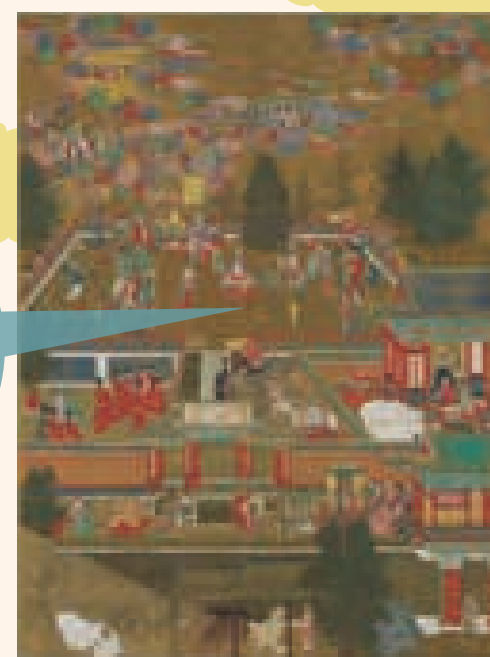
場所 九州国立博物館
1階ミュージアムホール



で聴ど
す講ち
ら料も

しゃ か たんじょうず
釈迦誕生図

時代 朝鮮/15～16世紀 所蔵 福岡・本岳寺



美術ライター橋本さん注目の収蔵品 vol.17

国産「三彩」を開発せよ

山野から採集してきた粘土をそのまま使い、野焼きで焼成された縄文、弥生時代の土器。古墳時代には朝鮮半島から渡来した工人たちが、土器よりずっと薄くて硬く、シャープな形の須恵器という先進技術をもたらし。なのにいまひとつ「映えない」のは、ほとんど粘土そのままの色、あるいは焼成によってやや灰〜青〜黒っぽい色を呈するか、いずれにせよ文字とおりの「地」味な外観だからだ。そんなやきものに多彩な色が現れるのは、「釉薬」が使われるようになってから。まず飛鳥時代に、緑色の陶器を焼く技術が朝鮮半

島から伝えられた。泥の塊のようなやきものとは違う翡翠のような色と艶は、人々を驚嘆させたことだろう。そして奈良時代、釉薬で緑、黄、白の3色を表現した「奈良三彩」が登場する。唐時代の中国で生まれた「唐三彩」は、それまでにない美しいやきものとして、一方では遼三彩、宋三彩と次の時代に引き継がれ、他方ではペルシア三彩、渤海三彩、そして奈良三彩と、世界各地で模倣された。色の鮮やかさでは、本家の唐三彩に及ぶべくもないが、三彩とその技術の国際ネットワークの中に、日本も確かに繋がっていたのだ。



日本に既にあった土師器や須恵器に見られる伝統的な形状に、中国の（または朝鮮半島を経由した）技術を使い、国産の材料で作った釉薬を施している。

《重要文化財》
奈良三彩壺

展示期間 ①7月11日(火)～9月3日(日)
②9月14日(木)～3月31日(日)
時代・世紀 奈良時代／8世紀
所蔵 九州国立博物館

美術ライター
橋本麻里さん

日本美術を主な領域とするライター・エディター。甘橘山美術館準備室室長。著書に「かざる日本」(岩波書店)など。
twitter:@hashimoto_tokyo

①特別展 憧れの東洋陶磁にて展示しています。 ②4階 文化交流展示室にて展示しています。

キューハク番長に聞く!

九博の 舞台裏

VOL.01



見応えのある展覧会は、準備・演出から作品の保護・修復・運搬など舞台裏の活躍があつてこそ。それぞれの分野を仕切る“九博番長”を直撃! その仕事ぶりをお伝えします。記念すべき第1回は照明番長の登場です。

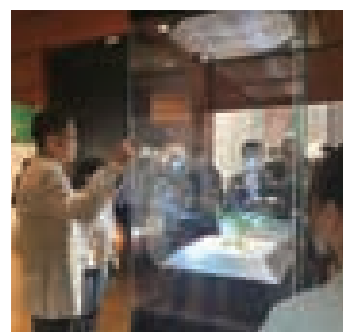
今回の舞台裏 展示照明

照明番長こと小泉恵英副館長。専門は仏像・彫刻。東京と九州の国立博物館で30年以上勤務。これまで日本・中国・タイ・インド・アフガニスタンなどアジア諸地域の展覧会を手がける。そのキャリアを生かし、九博の照明番長として目を光らせている!?



全体のバランスを大切に 光と影をコントロール

「展覧会の照明には、演歌歌手のショーのように一部を照らす“点”の照明もあれば、AKBのメンバー全員に光がまんべんなく当たる“面”による照明もあります」と気さくに話してくれたのは副館長の小泉さん。さらに光の強さや照射する方向、角度を考え、時にはフィルターをかけて色を調節しながら作品の魅力を引き出すベストな照明を決めるのだとか。
「照明を考えるとときは展示ケースを真っ暗にしておいて、まずメインの前からの光の当て方を決めます。すると後ろに濃い影が出る。この影が鑑賞の邪魔にならないように調整するのも照明の役目。光軸をずらして影の位置を変える、反対側からライトを当てて影を飛ばすなどの工夫をします。これは、あくまで基本。ガラスなどの透明感を強調したいときは後ろからの光を優先することもあります」



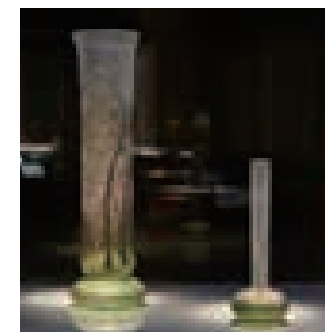
休館日に学芸員向けの研修を実施。実際の展示物を使つてのレクチャーでは展示のノウハウや裏ワザが随々と飛び出す。

こうして作品ごとの照明が完成したら、ぐるりと展示室を見渡して、全体のバランスをチェック。極端に明るい、または暗い所があると、その違和感が作品鑑賞の妨げになるからです。

気づかれないのが、いい仕事

「照明に正解はない。作品は毎回違いますから」という小泉さん。奈良・中宮寺のご本尊展示の準備では、なんと、お寺に機器を持ち込んで照明実験を断行! 過去の展示での照明に納得できずにいた小泉さんは「お堂で見るときの顔がいちばん」というご門跡の言葉を聞き「そうだ! お寺と同じ照明を作ろう」とひらめきます。試行錯誤の末、一昨年の九博の『中宮寺展』では、これまでで最も美しいご本尊の姿となりました。

目指す照明は? 『きれいな照明だった』と言われるようではダメ。『きれいな作品だった』と感動してもらいたい。



照明はあくまで裏方。いかに作品を美しく見せるかに徹しています」

ガラスの質感、微妙な色合い、繊細な美しさは、照明により引き出される。作品の前後から当てる光の強弱のバランスを調整し、ガラス特有の透明感を引き出した。

きゅ〜はく収蔵品ギャラリー

九州国立博物館所蔵の文化財を知ることができるページを公開中! 現在、展示中の収蔵品もこちらでご確認頂けます。

QRコードより
チェック!▶



詳しく検索も
できちゃう!

JOIN OUR SUPPORTING GROUP

「九州国立博物館賛助会」 会員募集のお知らせ

「九州に国立博物館を!」という100年の悲願を叶える形で、国内4番目の国立博物館として2005年に誕生した九博。そんな九博を応援していただいている皆さまの会員組織が「九州国立博物館賛助会」です。皆さまからいただいたご支援は作品収集、教育普及活動などさまざまに有効活用させていただきます。
[お問い合わせ]九州国立博物館 総務課 092-918-2842